

本人の声を起点とする認知症施策の推進に向けた 都道府県による市区町村の個別支援のモデル事業

認知症の本人と共にする活動、市区町村支援の経験豊富なスーパーバイザーが、都道府県の認知症施策ご担当者とともに、管内でアドバイザーの発掘、本人の声を起点とする施策づくりに向けた市区町村の伴走支援を、応援する事業です。

- **対象** 管内市区町村の本人の声を起点とする施策・事業の展開に課題を感じ、支援したいと考えている都道府県の認知症施策ご担当者
(4都道府県程度 応募多数の場合はご希望にそえないことがあります)

- **期間** 令和7年8月～令和8年3月末

- **申込** 右の二次元バーコードまた下記のURLより
<https://forms.gle/8mwyAMqsiNgbeYa77>
※申込締切 **令和7年8月1日(金)**



効果的な
市区町村支援は？

本人の声を起点にした
施策・事業とは？



※システム都合でサイトから申し込みができない方は、2枚目をご確認ください。

●事業内容

- 課題の棚卸し** 本人の声を起点とする認知症施策の推進に関する現状と課題を整理します。
- アドバイザーの発掘** 今後、都道府県とともに、管内市区町村の支援を担うアドバイザーの管内での発掘をサポートします。
- 伴走支援の企画・設計** 都道府県による市区町村の伴走支援の企画・設計をサポートします。
- 個別支援の実施** 市区町村の伴走支援を、都道府県ご担当者、アドバイザー、スーパーバイザーが連携して実施します。

●事業スケジュール(予定)

- 8月～9月 事業参加都道府県向けのオンラインセミナーの実施、強みと課題の整理
- 9月～10月 管内でのアドバイザー選定、市区町村の伴走支援の企画・設計
- 11月頃～ 市区町村におけるアクションプランの作成と推進、その伴走支援
- 2月頃 成果報告会の開催

●スーパーバイザー



猿渡 進平

一般社団法人
人とまちづくり研究所

福岡県大牟田市にてMSW、地域包括支援センター等に従事。認知症の人と家族の一体的支援プログラム等を市内で展開。



横江 美那子

一般社団法人
人とまちづくり研究所

看護師・保健師として総合病院、介護現場の経験を活かし多職種連携・地域連携、人材育成等に貢献。



鬼頭 史樹

一般社団法人
ボーダレス

名古屋市内にて若年性認知症支援、認知症カフェ事業等に従事。本人とともにピアサポート、本人ミーティングなどを立ち上げ・実践。

●関連実績(厚生労働省補助事業)

令和4年度「認知症の本人の声を市町村施策に反映する方策に関する調査研究」認知症の本人の声を施策や地域づくりに活かす手引き
<https://www.mhlw.go.jp/content/001242236.pdf>

令和6年度「認知症施策推進のための広域的支援に関する調査研究」等

●問合せ先(事業実施主体)

一般社団法人 人とまちづくり研究所
dp.rouken.2021@gmail.com
090-1925-7841 (担当・猿渡)